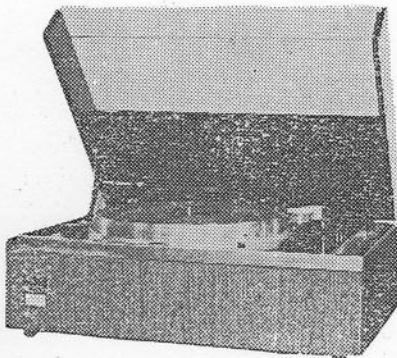


# 国内新製品紹介

## クライスラーのプレーヤー・ケース “PL-2200”

30 cm ターン・テーブルまで取付けられるプレーヤー・ケースである 懸垂式のスプリングを使用し、外からの振動を完全に遮断しているこのプレーヤー・ケースに適合するプレーヤーユニットは K. S の PL-245, PL-111, PL-145 型、ナショナルの TU-28, 8U-24S 型、ニートの TP-135 (バリレラ), TP-125, TP-146 型、CEC の SM-101, STP-10 型などである 外形寸法は横 510×高さ 230 (脚高 20mm) ×奥行 400 mm で、重量は 5.7 kg である 現金正価は ¥ 6,500



(東京都千代田区神田麻籠町 1)  
クライスラー電気 KK

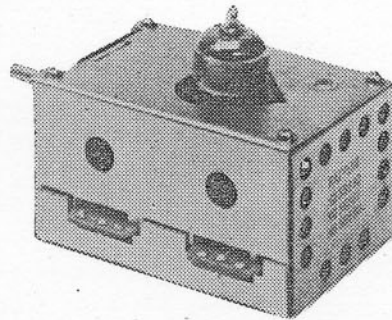
## トリオの FM フロント・エンド・パック

写真にごらんのような AM/FM 用のフロント・エンド・パックが下記の 4 種類発売されることとなった。このうち AFP-U, AFP-UA は海外向けで、AFP-J, AFP-JA は国内向けのもの、米国 FCC の規格も完全に認可されている。

機種名	受信周波数範囲	AFC
AFP-U	88 Mc~108 Mc	ナシ
AFP-UA	〃	付
AFP-J	76 Mc~96 Mc	ナシ
AFP-JA	〃	付

RF の入力回路は 300 Ω のバランスおよび 75 Ω のアンバランスのいずれにも使用でき、固定同調方式でグリッド接地とカソード接地の中間回路となっている。変換回路は自動方式で高周波回路への接続点が発振回路のブリッジの零電位点になっているため、RF 回路へ発振勢力が逆流するようなこともないため、アンテナからの発振勢力の輻射はきわめて少なく、FCC 規定値の 34 dB 以下に完全に収まっている。またプレート同調のため真空管のグリッド電極振動によるハウリングやカソード間の容量変化による初期漂動は少ない。発振回路素子は温度に対して互いに打消すように設計されているので周波数漂動は 20°C~80°C の間 ±25 kc 以内となっている 使用真空管は 6AQ3, 17EW8, 6D

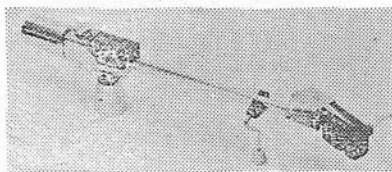
T8, 12DT8, 6BQ7-A のいずれでも使える。本バック内には IFT が 1 本入っているから、このあとに同社の AM/FM IFT を使用すればよい。



(東京都大田区調布千鳥町 74)  
トリオ商事 KK

## グレースのトーン・アーム “G-320”

同社のプロフェッショナル・サイズの G-360 の特長を生かしたまま一般市販のプレーヤー・ケースに収まるような 12 インチ (30 cm) のステレオ用トーン・アームである ダイナミック・バランス型である。カートリッジはプラグイン・ヘッド・システムにより簡単に交換することができる アームは特殊軽合金のパイプを主部として共振問題を解決し、1~2 gr の軽い針圧でも完全な動作ができる。また、針圧調整ネジにより最大 12 gr までの針圧をこまかく調整することも可能である。定価は ¥ 8,400。

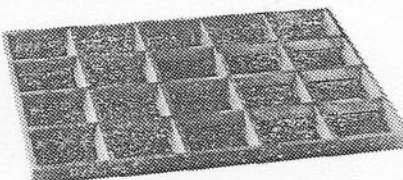


(東京都品川区大井元芝町 870)  
品川無線 KK

## QQQ の新製品 2 種

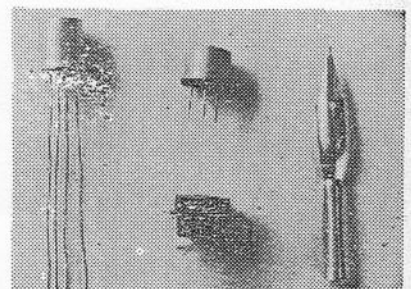
### ●サービス・マット “930”

格子型のゴム・マットで、テレビ、ラジオのキャビに傷をつける心配もなく、格子にビスやナットなど小物部品が落ちて紛失したりすることもなく、サービスの能率を上げることができる。外形寸法は幅 538×奥行 380×厚さ 25 (mm) である。PAT. PEND 小売正価は ¥ 1,350 となっている。



### ●トランジスター・ソケット “380R”

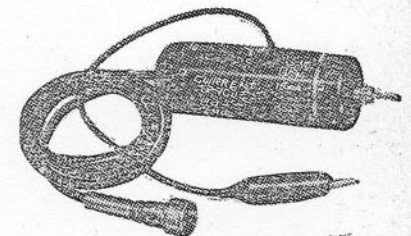
JEDEC No. TO-5, TO-7 などどのタイプの石にも使えるように考慮された 5 脚のトランジスター用ソケットである。接触片にはベリリウム銅、基板はエポキシ樹脂を使用し、接触抵抗も少なく、長寿命である。外形寸法は幅 16.8×奥行 11.9×高さ 11 (mm) で、取付穴間隔は 1.9 mm である。



(東京都大田区大森 2-181)  
中央無線 KK

## 共立電気計器の電流測定用プローブ “CP-3”

真空管電圧計 (バルボル; VTVM) でも電流の計れるものが 2, 3 の会社から出ているが、普通のものでは電流を直読することはできない。そこでこのプローブを使って、電圧、抵抗、電流計としてスケールより直読しようというものである。本器の出力コネクターを VTVM の入力に接続し、電圧レンジを 1.5 V にしておけば、VTVM の 1.5 V 目盛がそのまま電流目盛となる。AC, DC の切換は VTVM で行えばよい。電流測定範囲は 0~150 μA, 0~1.5 mA, 0~15 mA, 0~150 mA, 0~1.5 A (AC, DC) で、精度は 0~100 c/s が ±3%, 0~50 kc が ±10% である。実用新案登録番号は第 41180 号。価格はアダプターつきで ¥ 2,500 である。



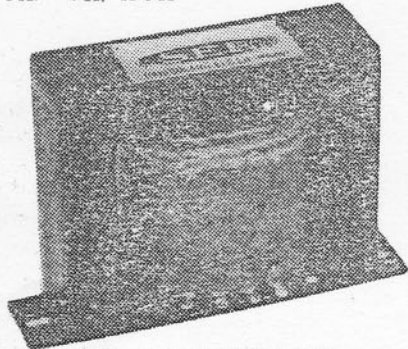
(東京都目黒区中目黒中根町 120)  
共立電気計器 KK

## SEL の変調トランス

SEL のマークで知られているトランス・メーカー菅野電機研究所から、空中線電力 4~10



Wクラスの交調トランス TM-7形が新発売された。この交調トランスは、初級ハム用送信機の変調トランスとして最適なもので、能率がよく、巻線・コアに優秀なものを使用しているため、従来の10Wクラスの1/2の大きさとなっている。また形状がバンド形のため取付けやすく、スペースの節約ができる。ハイシグ変調の場合100%交調は不可能であるが、本器を使用することにより容易に100%交調ができ、価格もチョーク（ハイシグ変調）のみと非常に安くなっている。インピーダンスは（1次）2.5K、5K、5.2K、7K、（2次）4.3K、5K、7.5K、11.5K



（東京都品川区大井寺下町 1441）  
菅野電機研究所

### アシダ音響の新製品2種

#### ●リモコンつきステラマ・ホン “ST-3R”

ステレオを聞くためのダイナミック・ヘッドホーンで、左右各チャンネルの音量やレベルが手元で自由に調節できる新型のリモート・コントロール装置までついている。ステラマホンは部屋の大きさや音響効果に関する心配もいらず、深夜にでも家庭に気兼ねすることなく聞ける

利点がある。もちろん、どんなアンプにも接続することができる。

#### ●TRメガホン“アンベット・ベビー TR-5M”

手提げカバンの中にもすっぽり入る超小型のトランジスター・メガホンである。高性能のパワー・トランジスター2石を使用し、出力1W（最大1.5W）を得ていて通達距離は約300mである。使用乾電池は特単二×4の6V、消費電流は無信号時40mA、最大200mA、連続使用時間は20

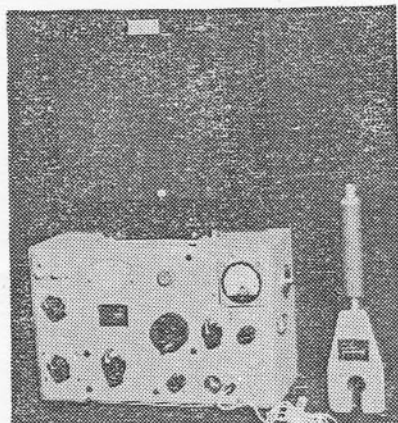


時間以上となっている。外形寸法は口径180×長さ233（mm）で、重量は790grとなっている。

（東京都品川区東大崎 3-206）  
アシダ音響 KK

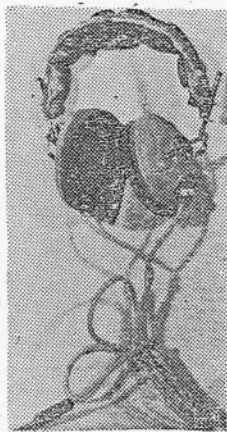
### 協立電機の雑音電界強度の測定器 “K-480”

本機は無線雑音電圧を測定するための端子電圧直読の測定器で、付属の空中線（写真上側の棒状のもの）、および探検を用いて電界強度や線路電流の測定もできるようになっている。本器は全トランジスター式であるため、小型・軽量にできており、電池の消耗も少なく、携帯や保守にも便利である。周波数範囲：500kc~30Mc、測定範囲：端子電圧0~100dB（1μV=0dB）、電界強度20~110dB、線路電流0~100dB、測定精度：±2dB、帯域巾選択度：10kc（6dB巾）、平均減衰傾度2dB/1kc以上、影像比：40dB以上、空中線型式：平符棒型及び垂直型（全長1m）、検波時定数：平均値で20μs以下、峰尖頭値で充電1±0.5、放電600±120、出力計：20dB直読目盛、5mA（1.6kΩ）記録電流計使用可能、電源：UM-2A 8個、寸法・重量：280×175×140mmで重量は6kgである



（東京都杉並区高円寺 4~551）  
協立電機研究所

### 藤木電器のヘッド・ホーン “DR-61C”



ている。

（東京都大田区上池上町 98）  
藤木電器 KK

Hi-Fiステレオ用として、写真で一般的なようなダイナミック・ヘッドホーンが発売された。非常に能率的、実用的なもので、ステレオ・レコードの鑑賞、ステレオ放送のモニターなどに使われるものである。重量は従来のものに比べて約半分、耳当てはエアー・クッション（特許出願中）を使用し

### SANの市民ラジオ “X-910”



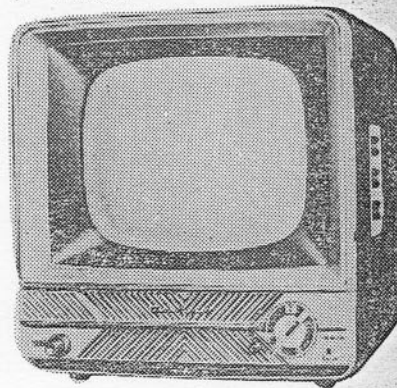
本機はWALK PHONE X-910と呼ばれ携帯用無線電話機としていろいろの用途をもっている。回路はトランジスター9個、ダイオード、サーミスター各1個よりなり、送信機部はクリスタル・コントロール、受信機部は水晶制御スーパー・ヘテロダイン方式となっている。周波数はA型27.080Mc、B型27.120Mcの2種がある。空中線電力は50mW、音声出力は最大120mW、アンテナは1素子11段、120cmホイップ・アンテナである。使用電源は9V（000p）電池である。外形寸法は高さ150×幅64×奥行35mmで、重量は電池ともて380grである。定価は1台（革ケース、イヤホン、電池、申請書類付）14500。

（東京都大田区久ヶ原町 197）

三電機 KK

### オンキョーの14型受像機 “OT-14 FM”

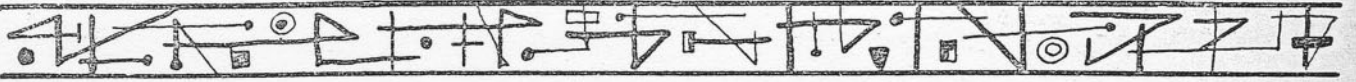
同社の特許であるノンプレスコーン・スピーカーを20×10cm楕円型（中・低音用）と5cm円型（高音）の2ウエイ・システムをとっている。また前面にはスモークド・ガラスを使い見やすくしている。チューナーには高gm管（R-HH2、5M-HH3）のカスコード・チューナー（ターレット式）を使って遠距離の局もはっきり見られる高感度を得ている。音声出力は最大2.0W。消費電力は140VA。なお本機にはレコード・プレーヤーやFMチューナーの接続できるPHONO端子もついていてアンプとしての用も足すことができる。外形寸法は横450×高さ440×奥行461mmで、重量22kgである。キャビネットは木製、現金正価は¥46,000。



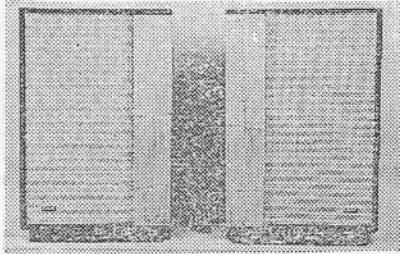
（大阪市旭区大宮西之町 5-32）  
大阪音響 KK

### コーラルのSPシステム “BX-12”

プロフェッショナル用として設計された3ウエイのステレオ・スピーカー・システムで、内蔵のスピーカーは低音用が30cm（12L-2相当）、中音用が16cm、高音用がホーン・トゥイーターとなっている。再生周波数範囲は35~20,000



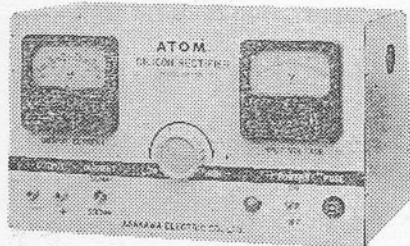
c/s. プログラム・ソース入力は 25 W. VC インピーダンスは 16 Ω, クロスオーバー周波数は 300 c/s と 5000 c/s, キャビネットの型式はバスレフ型である 外形寸法は高さ 960×幅 500×奥行 450 (mm) である 右用が BX-12R, 左用が BX-12L で, 小売正価はともに ¥ 48,200



(東京都北区堀船町 3-25)  
福洋音響 K. K.

### アトム・シリコン整流装置 "SP-101"

アトムの浅川電機では特殊整流装置 SP-101 を発売した。DC 出力電圧はスライダックによる連続可変で 0~200 V までの電圧を得られ, また DC 電流は 50 mA と 500 mA のレンジ切換えになっている。主な用途は, 直流を重畳した場合のチョークのインダクタンス, また入出力トランスなどの周波数特性を測定したいときなど, 本装置と L または Z のブリッジと組み合わせて使用すればその目的を達成することができる 電流測定範囲も 1~500 mA までの可変となっているから, その他直流電源を必要とするあらゆる回路に使うことができる 整流素子にはシリコンを使用し, 整流方式はコンデンサ・インプットで, 単相ブリッジ式全波整流である。リップル電圧は DC 200 V 400 mA で 0.36 V, 100 V 200 mA で 0.1 V, 50 V 100 mA で 0.042 V 程度である

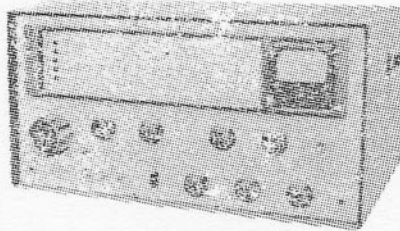


(東京都墨田区寺島町 6-98)  
浅川電機 K. K.

### 三和の新製品 2 種

#### ○ハム用送信機キット "TM 407"

希望のハム・バンド (3.5~28 Mc 5 段切換) がスイッチ一つで操作でき, さらに VFO を内蔵している CW, PHONE の 10 W 送信機である。発振方式は Xtal および VFO。変調方式は 6V3 pp によるプレート・スクリーン同時変調, キーイングはカソード・キーイング方式で, VFO 部分は組立, 調整済みである 使用真空管は 6BA5 (VFO), 6AR5 (Xtal 発振), 12BY7 (通倍), VR-150 (定電圧放電管), UY-8J7 (終段電力増幅), 12AU7 (低周波増幅), 6V6×2 (変調), 5Z3 (送信機部の電源整流), 5MK9 (VFO 部の電源整流) となっている。ただし本キットは CBAG 以下はセミキット, オールキットともに真空管はついていない。外形寸法は横 500×縦 380×奥行 255 (mm) である。

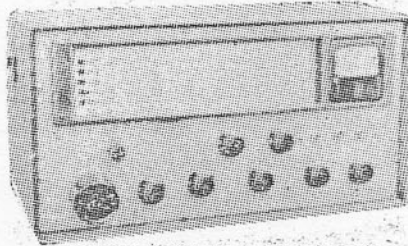


### ダブルスーパー受信機 "NR-408"

前記の TM-407 と対になっているハム用の受信機で, やはり 3.5~28 Mc のハム・バンドが 5 段の切換スイッチにより得られる。また, 第一 IF が 2.18 Mc, 第二 IF が 455 kc (水晶制御) という日本ではじめてのダブル・スーパーで, メカニカル・フィルター MF455-15K を使って高い選択度特性を得ている。また回路的には SSB の受信できるプロダクト検波, 自動ノイズ・リミッター, アンテナ・コンペンセーターなどもついている。5 つのバンドおよび感度を表記すると,

1. 3.5~4 Mc 1.6 μV 以下 SN比20dB
2. 2.7~7.3 Mc 1.5 μV " "
3. 3.14~14.4 Mc 3.5 μV " "
4. 4.21~21.45 Mc 3.0 μV " "
5. 5.28~30 Mc 2.8 μV " "

となっている。選択度は ±3.5 kc で -60 dB, ±1.15 kc で -3 dB, イメージ・レシオは 43 dB 以上, 出力は 1.5 W, 消費電力は約 60 VA となっている 外形寸法は TM-407 と同じで外観写真でごらんとおり, 似たようになっている 詳細はグラビア頁を参照のこと。



(東京都北多摩郡国分寺町恋ヶ窪 521)  
三和無線測器研究所

### マジマの新製品 2 種

#### ●リモコン式大時計

ミュージカル・チャイムで知られるマジマ K K では, リモートコントロールによって時計の時刻を修正できる大時計の市販をはじめた。整

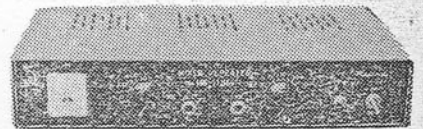


時機構ならびに運行機構はともに東芝のシンクロナス・モーターを使用し, 無理がなく, 甚しい寒暑にも選れたり進んだりすることはなく, モーターの寿命も 20 年以上で, 特殊合金歯車の使用により注油, 分解の必要はない。現在の電力状況では日差 2 秒以内というところ。リモ

コントローラーは時計から 300 m まで延長することができ, 外側は完全防水型になっている。価格は小売価格で, 21 インチ型が ¥ 26,000, 23 インチ型が ¥ 32,000 である。

#### ●ミキサー・レシーバー "MD-110E"

これはオーディオの遠隔操作装置で, 既設のアンプ装置に遠隔地からの随時操作を目的とし, マイクおよびピックアップを同時に操作できるようにしてあり, アンプ装置自体のミキサー回路を増設する時にもたって簡単に使用できる。メイン・アンプの遠隔操作でライン・ハムを除去するために出力をロー・インピーダンスにしてあり, また負荷側のリレー, 制御用直流電圧を印加されるようにしてある。使用真空管は 6AU6, 6AV6, 12AT7, 5MK9。周波数特性は 30~15000 c/s (-2 dB 以内), 利得はマイク (5kΩ) 70 dB, PU (Xtal) 45 dB, SN 比は -65 dB 以上, 歪率は 1% 以内, 出力は 1.5 V。直流負荷電流は 15 mA, 消費電力は 30 VA。外形寸法は 405×220×85 mm で, 重量は 4.6 kg となっている。価格は ¥ 26,000

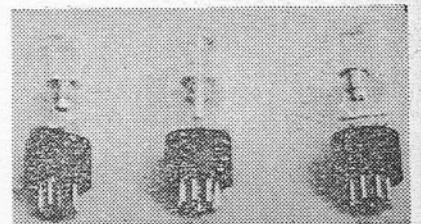


(東京都杉並区久我山 4-561)  
K. K. マジマ

### ルックスの新製品 2 種

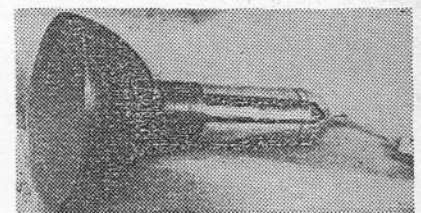
#### ●ストロボ放電管 "SN4"

自動, および他動で 1 分間 1~16,000 回の割合で発振し, かつ自ら強いネオン発光をし, かつその放電時間は数ミリ秒で, なお非常に大きなパルス電流も取り出せるという誠に便利この上なき放電管である。この放電管はヒーターを必要とせず C と R で簡単にストロボ光源となり, モーター自動車エンジン, 連動体の試験ができる。価格は ¥ 1,800 (配線図付)



#### ●ストロボガン "SS4"

このガンはルックス・ストロボ放電管を用い, その間歇的発光で, 小型モーター扇風機, ミシン・モーター, ダイナミック・スピーカーの共振, 回転偏心, 自動車エンジン, レコード回転の動作を止ったように見せて試験できる極めて小型でポケット・ライトと同じ大きさで携帯に非常に便利である。周波数は毎分 10 回から 6000 回まで, ケースを回せば周波数を変えられるようになっている。真鍮クローム・メッキ仕上げ 定価送料共 ¥ 9,000

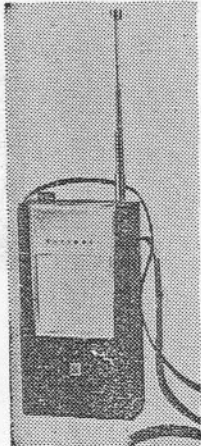




(東京都品川区南品川 6-1495)  
 ルックス電子工業株式会社

## ナショナルのトランシーバー “T-1”

新しい庶民の通信手段としてアメリカではすでに広く普及している市民ラジオが日本にもはじまり、各社ともそれ用のトランシーバーを出しはじめた。本機ナショナルの T-1 型は 9 石 + 2 ゲルダイの 77 Mc 帯のトランシーバーで



高周波部分はすべてアロイ型、特に送信用終段増幅にはアロイ・ディフューズ型(合金拡散型)の石を使っているほかに、短波通信に有効なロッド・アンテナを採用し、送・受信ともに高感度で、しかも安定な通信をすることができる。またイヤホンを使い、雑音、騒音のはげしいところでも聴取でき、キャビネットはレザー張りで軽く丈夫である。主な規格は、

受信出力: 最大 180 mW, 無歪 100 mW, 受信感度: 最大 1.5  $\mu$ V/5 mW, S/N 比=10 dB (2  $\mu$ V/5 mW), 受信選択度:  $\pm$ 3 kc (-6 dB), 送信出力: 100 mW, 使用電源: 単三  $\times$  8, 形状: 84  $\times$  162  $\times$  36.5 mm, 重量: 600 gr. である。現金正価はイヤホン、電池つきで 1 台  $\yen$  14,000 以内の予定である。

(大阪府北河内郡門真町)

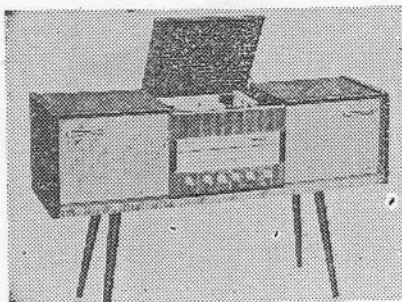
松下電器・ラジオ事業部

## 三洋の新製品 5 種

### ●Hi-Fi ステレオ “STG-310”

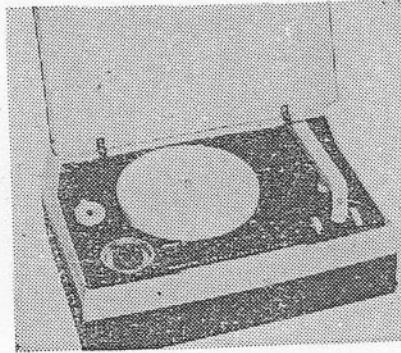
4 スピーカーのステレオ・スーパー “STG-310R” と、4 スピード・ステレオ・プレーヤー・ユニット “STP-115” を組合わせたものである。STG-310R 型は左右に 16 cm Hi-Fi スピーカーを 4 個使用したワイド方式で、使用真空管は 6BE6, 6BA6, 1N90, 6R-HP2  $\times$  2, 5R K16, 6ME10 で、受信周波数は 535~1605 kc. と 3.8~12 Mc の 2 バンド、電気的出力は無歪 2 W + 2 W, 最大 3 W + 3 W. 再生周波数は 70~10,000 c/s. 外形寸法は幅 1140  $\times$  高さ 700  $\times$  奥行 330 mm で、重量は 17 kg である。

プレーヤー部 STP-115 型は、4 スピード・インダクション・モーター (速度微調整つき) を使用し、ピックアップはクリスタル・ターンオーバー型である。現金正価は STG-310R ( $\yen$  27,000) と STP-115 ( $\yen$  5,000) を合わせて  $\yen$  32,000 である。



### ●ステレオプレーヤー “STP-120”

プラスチックのフタをしめたまま 30 cm レコードが演奏できるもので、2 台のラジオまたはステレオ・アンプに接続すればステレオ・プレーヤーとなる。モーターは 4 スピード・インダクション型。ターン・テーブルは 17.5 cm, PU はクリスタル・ターンオーバー型。針圧は ST, LP, SP とともに 7 kg. 外形寸法は幅 385  $\times$  高さ 145  $\times$  奥行 274 mm, 重量は 3 kg. 現金正価は  $\yen$  6,250

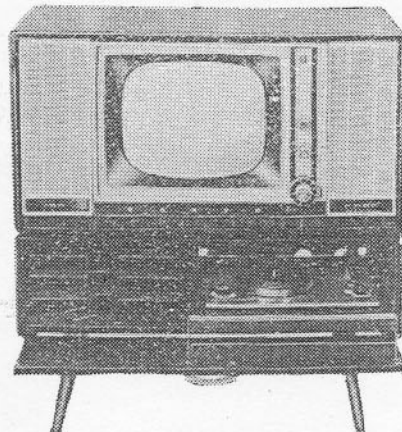


(大阪府守口市市販本通 2-18)

三洋電機 K.K.

### ●ステレオテレビジョン・アンサンプル

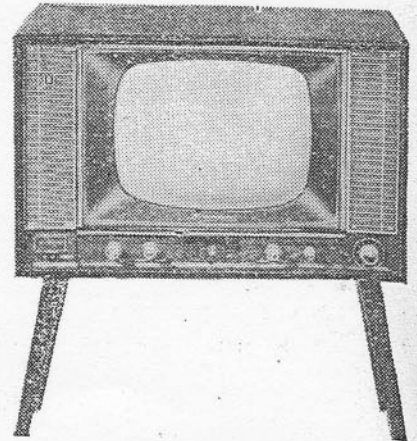
これは電子同調テレビ 14-FP7 型、ステレオプレーヤー STP-30 型、プレーヤーボックス STP-30T の 3 点組合わせとなったものである。テレビは 14” メタルバック 90° 偏向ブラウン管 14WP4 を使った遠距離用で、スピーカーは 11  $\times$  25 cm と 5 cm が 1 組ずつ左右についていて、アンプ部も完全に独立した 2 つの増幅器を内蔵している。4 スピード・ステレオ・プレーヤーと組合わせればステレオ再生も可能である。音声出力は最大 20 W, 電源整流にはシリコンを使っている。キャビネットの外形寸法は幅 800  $\times$  奥行 400  $\times$  高さ 400 (mm) となっている。またテレビにはリモコン装置も取付けることができる。現金正価は前記の 14-FP7 が  $\yen$  69,500, STP-30 が  $\yen$  5,000, STP-30T が  $\yen$  8,000 で、合計で  $\yen$  82,500 である



### ●17 型テレビ “17-F160”

17” メタルバック 110° 偏向のブラウン管 17BZP4 + 16 球の大型受像機で、使用スピーカーは 10  $\times$  30 cm の楕円型が 2 個と 5 cm 丸型が 1 個というスピーカー・システムとなっている。また、自動微調整 (AFT) 装置および自動明暗調整 (ABC) 装置がついている。外形寸法

は幅 700  $\times$  高さ 1150  $\times$  奥行 438 (mm) で、重量は 30 kg である。現金正価は  $\yen$  96,000



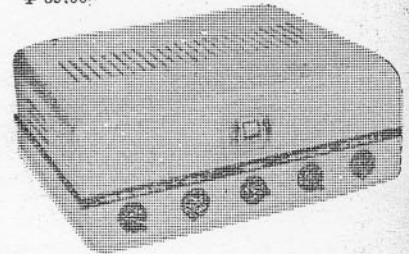
(大阪府守口市京阪本通 2-18)

三洋電機 K.K.

## ラックスの新製品 2 種

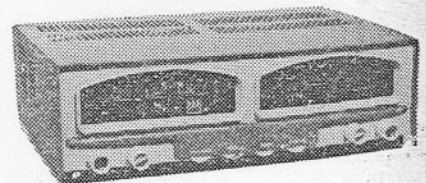
### ●ステレオ・アンプ “SQ-5B”

使用真空管は 12AX7  $\times$  3, 6AN8  $\times$  2, 6BQ5  $\times$  4, 5AR4 の構成で、出力 14 W  $\times$  2 というのは、50 c/s における無歪出力 (歪率 1%) である。入力種別は TAPE, MAG... 50 k $\Omega$ , TUNER, Xtal... 1 M $\Omega$  で、感度は 1000 c/s において TAPE 10 W/3.5 mV, MAG 10 W/4.5 mV, TUNER 10 W/250 mV, Xtal 10 W/4.5 mV である。出力インピーダンス Z は 4-8-16-32  $\Omega$ . 周波数特性は 20~20000 c/s-1.5 dB 以内となっている。トーン・コントロールは新 NF 型 ( $\pm$ 16 dB). 外形寸法は幅 380  $\times$  高さ 140  $\times$  奥行 290 (mm) で、重量は 10.5 kg である。定価は  $\yen$  39,000



### ●チューナーつきステレオ・アンプ “EQ-23”

6BE6  $\times$  2, 6BD6  $\times$  2, 12AD7  $\times$  4, 6BM3  $\times$  4, 6AD5  $\times$  2 という構成の 12 W  $\times$  2 (歪率 1% 以内) のステレオ・アンプで、チューナー部は 550~1600 kc, 6~8 Mc の 2 バンドとなっていて、感度は MW, SW とともに 100  $\mu$ V/m である。外形寸法は幅 445  $\times$  高さ 150  $\times$  奥行 295 (mm) で、重量は 13.0 kg である。定価は  $\yen$  39,000.



(大阪府西成区長橋通 2-22)

ラックス K.K.